

埼玉県NPO基金ニュース

～地域の課題に取り組むNPOを応援～



令和2年度に実施した埼玉県NPO基金助成事業等を紹介します

共助社会づくり支援事業

- ネーミング事業
- 一般枠

NPO活動サポート事業

- ネーミング事業
- 分野指定枠
- 緊急応援枠



2021年は埼玉誕生150周年

埼玉県マスコット
さいたまっち&コバトン

感謝状の贈呈式

令和2年度にNPO基金へ多大な寄附を頂いた皆様へ感謝状を贈呈しました。(贈呈日順・敬称略)

JSA中核会埼玉ブロック (損害保険ジャパン株式会社の販売代理店組織)



株式会社小山本家酒造



創業文化五年(1808年)
株式会社 小山本家酒造



国際ロータリー第2570地区



日本たばこ産業株式会社



株式会社富士薬品



一般財団法人さいたま住宅検査センター



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

MS&AD あいおいニッセイ同和損保



埼玉織物工業協同組合



ウエルシア薬局株式会社



8,074,305円

御協力ありがとうございました。

令和2年度寄附者一覧

希望者のみ掲載
※あいうえお順・敬称略

企業・団体の皆様

- いきがい大学伊奈学園16期美工科
- 一般社団法人埼玉県医師会
- 大蔵屋商事株式会社
- 公益社団法人全日本不動産協会埼玉本部
- 埼玉県行政書士会
- 埼玉県遊技業協同組合
- 嵯峨野株式会社
- 産経商事株式会社
- 社会医療法人社団新都市医療研究会(関越)会
- 第一生命保険株式会社大宮支社
- 東京ガス株式会社埼玉支社
- 東京キリンビバレッジサービス株式会社
- ネットヨタ東埼玉株式会社
- 明治安田生命保険相互会社川越支社
- 有限会社中里商店
- リコージャパン株式会社埼玉支社

個人の皆様

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 麻賀 貞子 | 佐伯 祥恵 | 福田 美津子 |
| 荒川 昇 | 坂本 和泉 | 藤井 遥 |
| 安藤 実紀 | 佐久間 久江 | 布施 沙也佳 |
| 磯部 綾華 | 佐藤 純子 | 本間 貞江 |
| 磯俣 公子 | 篠田 武男 | 本間 友紀 |
| 伊藤 洋二 | 清水 容子 | 松井 和正 |
| 稲橋 美直子 | 新藤 卓雄 | 松崎 忠利 |
| 猪瀬 恭子 | 高司 健一郎 | 松成 容子 |
| 今村 美和 | 高橋 欣也 | 松村 尚美 |
| 岩田 無為 | 高橋 朋子 | 松山 めぐみ |
| 鶴野 一郎 | 高橋 由紀子 | 間山 君代 |
| 遠藤 芳子 | 田嶋 尋子 | 丸山 克夫 |
| 大崎 祐司 | 多田 双葉 | 茂木 美津枝 |
| 大塚 智子 | 田中 紀吉 | 谷島 久美子 |
| 鎌田 雅代 | 仲 千代子 | 山田 恭子 |
| 川上 尚彦 | 永田 敏雄 | 山田 夏希 |
| 北澤 菊男 | 野瀬 眞知子 | 山田 良一 |
| 久保田 雅博 | 萩原 りんこ | 山村 穰 |
| 小泉 勝 | 長谷川 勝男 | 横田 武雄 |
| 小島 英樹 | 長谷部 晃 | 横山 光男 |
| 古寺 節子 | 畠山 京子 | 芳賀 泰子 |
| 小宮 哲夫 | 平井 まゆみ | 渡辺 順子 |
| 小宮 裕 | 平石 眞行 | 渡部 正義 |
| 斉藤 猛 | 深谷 豊 | |



県民の皆様には、日頃より共助社会づくりの推進に御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
また、コロナ禍にもかかわらず令和2年度は668件と前年度を上回る御寄附をいただきました。寄附者の皆様に心から感謝申し上げます。

本県では、埼玉県NPO基金が平成16年度に設置されて以来、NPOの自発的・継続的な活動を支援するため「民が民を支える」のスローガンの下、皆様からの御協力によりNPOの助成事業を実施してまいりました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、普段、行政サービスの手が届きにくい地域課題に取り組んでいるNPO法人の活動に多大な影響を及ぼしました。

そのような状況を踏まえ、昨年度は例年実施していた助成枠に加えて、「NPO活動サポート事業(緊急応援枠)」を新設いたしました。

この令和2年度事業報告書「埼玉県NPO基金ニュース」は同基金を活用して実施した事業の成果をまとめたものです。この報告書を通じて、NPOの活動に関心を持っていただけると幸いです。皆様の一層の御支援と御協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



埼玉県知事 大野元裕

令和2年度 埼玉県NPO基金助成事業のご紹介



令和2年度に実施した3つの事業概要を紹介します。

① 共助社会づくり支援事業

NPO法人が実施主体となり、市町村や自治会、社会福祉協議会、任意団体などと3主体以上で連携し、地域課題を解決するために取り組む事業に対して助成しました。

寄附者によるネーミング事業

補助率: 補助対象経費の **10/10**

ネーミング名: 地域密着の住まいづくりファイブイズホーム共助社会づくり支援事業
助成総額: 50万円 助成限度額: 50万円

一般枠

補助率: 補助対象経費の **4/5以内**

助成総額: 150万円 助成限度額: 50万円

※ 一般枠は、活用分野を指定せず、広くNPO活動の推進を目的とする「一般寄附」のうち、ネーミング事業に活用される分以外の寄附により実施する助成枠です。

② NPO活動サポート事業

分野希望寄附を原資として、NPOならではの独創的なアイデアや先駆的な視点で行う事業に対して助成しました。

寄附者によるネーミング事業

補助率: 補助対象経費の **10/10**

ネーミング名: 一般財団法人さいたま住宅検査センター スマイル 住まいるまちづくり支援事業
助成総額: 45万円 助成限度額: 45万円

ネーミング名: キリンビール株式会社埼玉支社 スポーツ支援事業
助成総額: 55万円 助成限度額: 55万円

ネーミング名: 金紋世界鷹 みどりと川の再生環境保全事業
助成総額: 160万円 助成限度額: 80万円

ネーミング名: 株式会社富士薬品ドラッグセイムス 環境保全支援事業
助成総額: 160万円 助成限度額: 80万円

ネーミング名: 損害保険ジャパン株式会社 防災・地域安全支援事業
助成総額: 45万円 助成限度額: 45万円

ネーミング名: 埼玉織物工業協同組合 災害救援・防災支援事業
助成総額: 90万円 助成限度額: 45万円

分野指定枠

補助率: 補助対象経費の **4/5以内**

分野名: 子どもの健全育成
助成総額: 30万円 助成限度額: 30万円

分野名: 環境保全
助成総額: 30万円 助成限度額: 30万円

分野名: みどりと川の再生
助成総額: 100万円 助成限度額: 100万円

※ 分野指定枠は、分野希望寄附のうち、ネーミング事業に活用される分以外の寄附により実施する助成枠です。

③ NPO活動サポート事業（緊急応援枠）

事業活動による収入を原資として活動しているNPO法人のうち、新型コロナウイルス感染拡大により、前年比で大幅な減収を余儀なくされた法人の実施する事業に対し助成しました。

緊急応援枠

補助率：補助対象経費の **10/10**

助成総額：400万円 助成限度額：10万円

寄附者によるネーミング事業の御紹介

埼玉県NPO基金に対し、1年度中に50万円以上の寄附をした方は、県の助成事業に愛称を付けることができます。

① 共助社会づくり支援事業の場合

企業名や商品名など + **共助社会づくり支援事業**

※ 「共助社会づくり支援事業」は共助社会づくりという趣旨の範囲内であれば文言の変更が可能

② NPO活動サポート事業の場合

企業名や商品名など + **分野** + **支援事業**

※ 「支援」は応援・振興・促進・保全などに変更が可能

例) コバトン株式会社が「子どもの健全育成分野」に50万円以上の寄附をし、NPO活動サポート事業でネーミング事業を実施する場合

コバトン

子どもの健全育成

支援事業

共助社会づくり支援事業

■ネーミング事業 1件
■一般枠 3件

NPO法人が実施主体となり、市町村や自治会、社会福祉協議会、任意団体などと3主体以上で連携し、地域課題を解決するために取り組む助成事業です。

ネーミング名	地域密着の住まいづくりファイブイズホーム共助社会づくり支援事業
事業名	コロナ時代の地域観光を考える～川越・前橋・横浜 絹の道WEBサイト作り
法人名	特定非営利活動法人 川越きもの散歩【川越市】



連携団体名	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市観光課 ・さいたま絹文化研究会 ・NPO法人街・建築・文化集団（前橋） ・横浜歴史資産調査会
活動内容	<p>きものを次世代につなげる。親子きもの体験の開催や毎月28日の「川越きもの散歩」の開催など川越を基盤に活動、また各地でのきもの散歩を開催しています。</p> <p>それに加え、きもの格差の解消を目指し、児童養護施設出身の若者に振袖を着せる活動をしています。</p>
事業取組	<p>川越のシンボル「時の鐘」の再建費用は横浜の生糸商が多額の寄付をしており、前橋市に川越藩士が日本で初めての製糸工場を作るなど「絹文化ゆかり」という共通のテーマをもつ前橋・川越・横浜の3都市のつながりを発信するWebサイトを作成しました。</p> <p>遠方から顔の見えない多数の観光客の誘致ではなく、「絹ゆかり」の歴史、文化を知ること、交流人口を増やしまちづくりや地域活性化に寄与することを目的としました。</p> <p>英国人きもの研究家シーラクリフさんによる英文コラムも掲載しました。</p>
事業成果	<p>地元の人にも知らない3都市の絹つながりを、シーラクリフさんと取材することで掘り起こすことができました。川越記者クラブで会見し、朝日、読売、東京、上毛新聞、ヤフーニュース、英文サイトなどで紹介されました。</p> <p>コロナ終息後は3都市でのきもの散歩、川越でのミニフォーラムの開催を予定しています。</p>

総事業費 569,312 円 助成額 500,000 円

一般枠	
事業名	にほんご がくしゅう きょうしつ
法人名	特定非営利活動法人 日本語教育ネットワーク【川越市】



連携団体名	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市国際文化交流課 ・川越市社会福祉協議会 ・自治会 ・民生委員 ・児童委員
活動内容	<p>「日本語教育ネットワーク」は令和2年1月から次の3つの柱で元気いっぱい活動しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①地域の外国人に日本語教育と生活相談等を行う。 ②小中高の公教育現場に入り外国人生徒に日本語やクラス適応等のサポートをする。 ③きめ細かい日本語教育のスキルや多文化共生の理念を持つボランティア講師を育成する。
事業取組	<p>川越市内の自治会館で週に2回夜2時間、地域の外国人にアピールして日本語教室を開きました。講師には地元で密着した民生児童委員もいて日本語教育はもちろん、地元の病院情報など多様な困りごと相談にも対応できました。</p> <p>日本語学習に関しては学習者に様々なレベルやニーズがありテキスト選定から手さぐりしました。児童の場合、時にはトランプをしながら言葉を引き出したり、あらゆるチャレンジをして関係づくりを試みました。</p>
事業成果	<p>地域における外国人の様々な困りごとや日本語習得のレベルがリアルにわかったことが最大の収穫です。特に日本語習得が全くなされないまま学校生活を送っている生徒たちのサポートに関して市の国際協力課や県の教育委員会と協力して今後委託事業として全力で行っていきたくと思っています。</p>

総事業費 557,769 円 助成額 500,000 円

一般枠

事業名 埼玉産小麦を使用した県立高校オリジナル商品開発による地元活性化事業

法人名 特定非営利活動法人 くまがや小麦の会【熊谷市】



連携団体名

- ・熊谷市役所農業推進課
- ・北部地域振興センター
- ・熊谷市内県立高校8校
- ・八木橋百貨店
- ・地元製造業者

活動内容

熊谷商工会議所女性会の有志で熊谷市のまち起こしを進める中、生産量本州1位を誇る「熊谷の小麦粉」をアイテムとして製品の開発、販売を通じて町の活性化に働きかけようと、市民活動団体「くまがや小麦の会」として平成18年に発足し、その後NPO法人、認定NPO法人となりました。ソーシャルビジネスとして地域企業との提携、ボランティア活動、地域の文化・芸術を応援しています。

事業取組

小麦を使ったうどん文化は古くから盛んです。熊谷産小麦を使ったスイーツを開発し、令和2年11月3日に「熊谷県立高校スイーツ文化祭」として八木橋百貨店を会場に、7回目の開催を迎えました。令和3年1月16日のイベントはコロナの影響で中止となりましたが、八木橋百貨店の会場でアンケート調査を実施いたしました。

母校の現役学生が直接販売する、母校のオリジナル製品を現役生、卒業生が買い求める交流の場にもなっております。地元への愛着を育ててゆきたいと考えます。

事業成果

地元菓子製造業とのコラボで、高校のオリジナル製品を開発して、県立高校が8校もある熊谷に通う学生が地元愛、学校愛を育てる一助としたいです。

総事業費

746,210円

助成額

500,000円

一般枠

事業名 北本市の農家と農産物の魅力発信事業

法人名 特定非営利活動法人 北本市観光協会【北本市】

&green CALENDAR
vol.4

連携団体名

- ・北本市産業観光課
- ・北本市農業青年会議所（任意団体）

活動内容

「暮らしと場の習慣を観光に」をテーマに、地域に眠っている魅力を、観光資源として捉え発信活用する事業を行っています。全国ご当地カレーグランプリ優勝の「北本トマトカレー」や、市内に残る貴重な雑木林を舞台としたイベントなど、様々な事業に取り組んでいます。

事業取組

農家への取材インタビューを行い、農産物のPRを目的とした、広報誌「&greenCALENDAR」を作成。農家や行政と連携したネットワーク構築と、ブランド野菜の発掘と検討を目的とした、「きたももて古来種野菜を探る」ワークショップを開催しました。

事業を通して、農産物のブランド化について、関係者がチームとなって学び、農家取材などのフィールドワークを行いました。

事業成果

農家へのヒアリングを行った結果、農産物の魅力発信事業を行ったことで、実際に直売所への来訪者の増加や、反響などがありました。また、ワークショップ事業では、農家取材の結果、実際に代々種取をしている「古来種野菜」が2種類発見されるなど、今後の農産物のブランド化につながる、有意義なサーチと、関係者によるネットワークが構築できました。

総事業費

585,220円

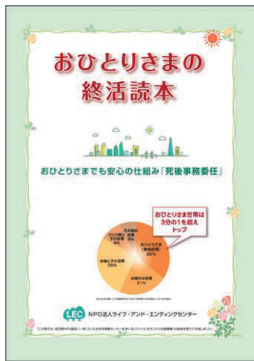
助成額

500,000円

NPO活動サポート事業 (ネーミング事業)

寄附者の愛称が付けられた、分野希望寄附を原資に実施した助成事業です。

ネーミング名	一般財団法人さいたま住宅検査センター スマイル 住まいるまちづくり支援事業
事業名	単身高齢者への「死後事務委任」の必要性の認知・啓発とその支援のための事業
法人名	特定非営利活動法人 ライフ・アンド・エンディングセンター 【さいたま市】



活動内容

2000年にNPO法人を設立。2004年「もしもノート」(エンディングノート)を作成。以来17年、各方面で活用されています。現在、2017年に開発した死後事務の安心安全を担保する「エンディングパスポート事業」を展開しています。

事業取組

人生100年時代のあなたの終活講座を開催しました。募集対象は、一般市民及び高齢夫婦/自身の死後に子供に迷惑をかけるのが心配な方や子供世代/本事業に関心のある事業所・団体、民生委員、ケアマネなど。終活と称される終末準備は、多死時代を目前とした現在、各個人、中でも身寄りのない者が、自助として生前に第三者と「死後事務委任契約」を結んでおくことで、自己の安心と地域や行政への負担を減らすことができることを伝えました。

事業成果

講座での体験を生かせるよう、実務を想定したロールプレイを行ない受講体験の定着を図りました。コロナの終息後の活動が期待されるので、参加者に向けての勉強会を開催、更に市民に広めていくことを計画しています。

総事業費 560,306 円

助成額 450,000 円

ネーミング名 キリンビール株式会社埼玉支社 スポーツ支援事業

事業名 「元気が広がる！ルディック・ウォーク」事業

法人名 特定非営利活動法人 N O R D I C あさか 【朝霞市】



活動内容

健康増進のウォーキングエクササイズ、ルディック・ウォーク (以下NW)を普及拡大することを目的に、
 1.会員対象の教室(定例会)を9回/月
 2.非会員対象の出張教室を随時(30~40回程/年)
 3.一般市民対象のウォーキング大会を1回/年行っています。

事業取組

上記「2」を拡充する形で、
 1.町内会や、老人会等を対象に「閉じこもりがち高齢者の復活NW」プログラム →3回
 2.NW経験者や、NWサークルを対象に「スキルアップ」プログラム →12回
 3.子ども達を対象に「歩育」プログラム →3回
 4.現役世代の「ボディメイク」プログラム → 1回の、計19回の教室(体験会)を実施しました。アンケート結果は、90%以上の方々からご評価頂き、NWの良さを実感して頂けました。

事業成果

1.近隣のNWサークル(11ヶ所)との連携が実現しました
 2.子どもの脚を育む運動(NW)と確認できました
 3.行政、社協、NPO団体等との関係性が強くなったことにより、今後の活動の土台(協働関係)が整いました。
 各団体の目標のお手伝いが出来る活動メニューを整えていきたいと思っています。

総事業費 572,051 円

助成額 550,000 円

ネーミング名 | 金紋世界鷹 みどりと川の再生環境保全事業

事業名 | 環境共生のまちづくり事業

法人名 | 特定非営利活動法人 エコネットくまがや【熊谷市】



活動内容

暑さ日本一を記録した熊谷で、翌2008年に設立。環境保全活動を主に、春のサイクリング、夏の打ち水大作戦、冬のしめ縄づくりを実施しています。
とりわけ打ち水は、暑い夏の熊谷を快適に過ごす手段として行政や市民と交流して力を入れています。

事業取組

7月に打ち水サポーター養成講座を開催しました。
8月の打ち水大作戦2020は、コロナを回避するため会場の様子をYouTubeで配信しました。新たに応援歌「打ち水ソーレ！」を制作、振付も行いました。
9月の私を植えて事業(苗木の配布)では、市報で募集した希望者にムクゲ・ハクチョウゲ・イチヨウを配布しました。
12月には、冬の恒例のしめ縄づくり事業を実施しました。

事業成果

打ち水大作戦については、今後もオンラインで実施する予定です。私を植えて事業は、都市緑化だけでなく温暖化対策としても有効なので継続します。
しめ縄づくりについても、現在の形を継続していきます。

総事業費

887,919 円

助成額

800,000 円

ネーミング名 | 金紋世界鷹 みどりと川の再生環境保全事業

事業名 | 「カヌーで再生！綾瀬川の清流」事業

法人名 | 特定非営利活動法人 草加市カヌー協会【草加市】



活動内容

水質ワーストワンの綾瀬川を蘇らせるためにカヌーで浮遊ゴミの回収活動を実施し、また、安全で親しめる水辺環境を作るため、カヌー教室やカヌー体験会、カヌー大会を実施しました。
さらに、足立区、越谷市、春日部市の綾瀬川流域の方々と連携し、河川美化活動やスポーツ文化の普及活動ができるようになりました。

事業取組

- 1.夏休みカヌー教室 8月1日実施、親子20名が参加
- 2.街づくりイベントでカヌー体験会 川の駅そうか村カヌー体験会等で160余名が参加
- 3.綾瀬川の浮遊ゴミをカヌーで回収 活動日数123日、参加人数のべ1,204名、ゴミ992袋
- 4.防災救助訓練 毎月最終水曜日、救助艇の操船、救命浮環投てき訓練
- 5.第1回優勝草加松原あやせ川松尾芭蕉杯カヌー大会 12月20日実施、市内外から100余名参加

事業成果

今後も3つの目標、①河川美化 ②スポーツ文化の普及 ③行政と連携して安全で住み良い街づくりを目指してがんばります。次年度も、松尾芭蕉杯カヌー大会を開催する予定です。
これらの活動が、水辺や河川を意識し、自然を大切にすることを育むことにつながると考えています。

総事業費

685,861 円

助成額

646,000 円

NPO活動サポート事業 (ネーミング事業)

ネーミング名	株式会社富士薬品ドラッグセイムス 環境保全支援事業
事業名	さまざまな主体が関わる見沼の田畑の管理を地域の人に知ってもらう事業
法人名	特定非営利活動法人 のらんど【さいたま市】



活動内容

見沼田んぼにおける農業を通して、さまざまな人が活躍することにより見沼田んぼの保全に寄与できるよう、農作物の生産販売、農体験イベントの開催などの活動を行っています。拠点の見沼田んぼ福祉農園とその周辺農地を耕作しています。

事業取組

遊休農地を活用することで見沼田んぼの保全につなげます。農的活動を持続的にするため、まずは見沼田んぼの存在と価値を多くの人に知ってもらうことが必要です。これまでイベントを開催し実地体験で知ってもらう方法を採用してきました。コロナ禍においてこの方法が難しくなったので、SNSでの発信や、実際に手に取れる商品としての加工品の開発を行いました。田畑の管理は市内の貧困支援団体や障害福祉団体の利用者にも活躍してもらいました。

事業成果

昨年度より広い田畑を耕作しました。他の団体や大学との連携やSNSの広報で支援者とのつながりが増加しました。また、フードプランナーの協力で唐辛子ピクルスや里芋アイスを試作しました。今後はこの成果を生かしてファンを増やし、地域の人材が活躍する持続可能な活動を目指します。

総事業費 1,406,816 円

助成額 800,000 円

ネーミング名	株式会社富士薬品ドラッグセイムス 環境保全支援事業
事業名	吉田地域環境整備事業
法人名	認定NPO法人 森のECHICA【秩父市】



活動内容

幼児期から自然実感型教育・環境教育を行い、人間の根幹となる環境観を育み、持続可能な社会を担う人材を育成する活動を行っています。不登校親子の居場所作りやニートや不登校など生きにくさを抱える若者の自立・就労支援も取り組み、若者支援を主軸に地域の課題を横断的に支援する仕組みを作り、子育て親子の居場所作りや子ども食堂も運営しています。

事業取組

秩父市下吉田の棕神社周辺の整備されず放置された森林に人の往来を取り戻すべく環境整備を行おうと計画しました。地域の協力者と共に作り、地域の居場所として活用して頂きたいと考えました。市民の力で環境整備が継続できるよう、チェーンソーの使い方を学び、間伐の実践や間伐材から遊歩道作り、休憩用のベンチ作りを学ぶため、講習会を開催しました。林業のプロである空師と建具職人を講師として招き、地域の協力者と共に学び実践しました。草刈り作業と間伐材の新作りも実施し、地域の協力者と共に汗を流し、森の再生を体感できました。

事業成果

森を間伐し休憩場所を作り、森から川へ続く遊歩道が完成しました。下草刈りを行い、安全に過ごせる環境が整いました。回を増すごとに地域住民、遠方からの参加者が増え、協働して進められ本当に感謝しています。参加者同士の交流も深まり、参加者の居場所にもなりました。今後はこの環境維持に尽力し、定期的な草刈り作業と、間伐材の有効活用と、自然体験イベント等を企画し、多くの方が活用できるよう事業を発展させたいです。

総事業費 833,760 円

助成額 800,000 円

ネーミング名 | 損害保険ジャパン株式会社 防災・地域安全支援事業

事業名 | 避難所運営訓練及びNPO連携構築事業

法人名 | 特定非営利活動法人 NPO埼玉ネット【さいたま市】



活動内容

阪神淡路大震災での災害ボランティア活動、その後の自然災害支援の知識と経験を生かした災害支援活動は本法人の特徴です。東日本大震災では緊急支援活動を全国のNPO・市民団体と連携して行い、先導的な災害ボランティア活動を行いました。支援活動の理論的・実践的研究を大学・研究所とも協働し、協働型災害訓練を継続的に行っています。

事業取組

1. 避難所運営セミナー・訓練
日進防災訓練(災害時に自治会役員等が対応できるように実際にアルファ米を調理する「おいしく食べるアルファ米調理教室」も含む)を2回80名の参加者で行いました。
2. 連携構築に関する調査
成果物「市民の災害支援活動の歩みとNPO連携」1,000部製作、首都圏市民センター・市民団体・自治会等に配布しました。

事業成果

1. 避難所運営セミナー・訓練
自治会役員以外の住民参加も多数で、活動が広がり、フードバンク日進の設立につながりました。
2. 連携構築に関する調査
災害支援活動を風化させず、次世代に引き継ぐ資料が完成しました。
協力者 市民キャビネット災害支援部会、編集者石山僕(作家)

総事業費

629,763 円

助成額

450,000 円

ネーミング名 | 埼玉織物工業協同組合 災害救援・防災支援事業

事業名 | 避難所開設キット作成、普及及び啓発事業

法人名 | 特定非営利活動法人 埼玉県防災士会【入間市】



活動内容

埼玉県に在住・在勤する防災士の有志が集う団体です。地域社会の防災力向上に貢献するために、毎月研修会(座学・実技)を開催しているほか、常設訓練場にて救出・搬送訓練を行っております。地域啓発活動・行政機関等からの講演・訓練指導依頼にも対応しております。

事業取組

地震・水害等の災害が多発する中、避難所を開設することが増加しています。避難所開設訓練を実施するも、担当者・参加者は毎回異なるため、実際に避難所を開設すると混乱が生じています。組織化され訓練された避難所では避難者(被災者)の生活の向上が見られます。そこで、避難所開設・運営するに当たって、マニュアルをチェックシートとして明確化し、必要な資機材を事前準備し、これらをキットとしました。このキットを行政の危機管理部署・自主防災組織にPRして、普及及び啓発してまいります。

事業成果

避難所開設キット5セットが完成し、今年1月以降に普及及び啓発事業する計画でしたが、緊急事態宣言が発令されたため、行政の危機管理部署への訪問もできませんでした。普及及び啓発事業については 次年度以降の課題といたします。

総事業費

254,821 円

助成額

253,000 円

NPO活動サポート事業 (分野指定枠)

分野希望寄附を原資に実施した助成事業です。

分野名	子どもの健全育成
事業名	不登校中高生「学び」サポート事業
法人名	特定非営利活動法人 春日部育英キャリアサポート【春日部市】



活動内容

不登校によって、学習や進路について学ぶ機会が減っている子どもの健全育成を図る活動を行っています。主に、不登校の中高生や保護者を対象に、高校進学、高校転入・編入相談、座談会やガイダンス等サポートを行っています。

事業取組

不登校(主に中高生)の子供たちの学びや学習を継続していくきっかけを作るために、当事者のホームスクーリング等の主体的な活動のための相談や学びのサポート、高校進学に向けて多様な学び方の座談会等を実施いたしました。学校への再登校のきっかけやホームスクーリングの援助の準備等のサポートを行いました。

また、親子で子どもの学びについて考える機会、親の会や地元臨床心理オフィス、教育行政機関等と連携し、各家庭の多様なニーズへの対応を行いました。

事業成果

親子で考える“学び”相談、子どもが安心して参加できる活動の場、個別サポート等、段階的にサポートを行うことで、子どもたちが安心して学びについて考え、学習へのきっかけづくりができました(参加保護者ヒアリングより)。今後は、子どもたちが長期的に継続して学びや学習を進めることができるように、より段階的なサポートを行っていきたく考えています。

総事業費 297,562 円

助成額 238,000 円



分野名	環境保全
事業名	液肥の効果・機能の調査事業
法人名	特定非営利活動法人 小川町風土活用センター【小川町】



活動内容

地域由来の資源を循環活用することによって、地域産業、地域社会を持続的に発展させる活動に取り組んでいます。主には、家庭生ごみ、学校給食残渣(ざんさ)をバイオガスプラントで処理を行い、液肥を生産し生産農家で活用しています。

事業取組

プラント運営の経済性向上より効果的に液肥を使えるようにするために、次の活動を行いました。

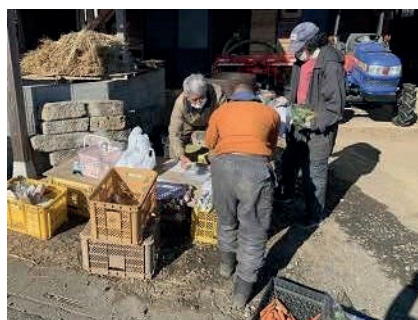
1. 液肥の効果検証
農家7軒の協力を得て、液肥散布による畑の土の変化と作物の出来栄への差異を確かめました。
2. 施肥体系の確立
効果的な液肥散布(タイミング、量)や、土壌状態に合わせた施肥体系の検討をしました。
3. 経済性検証
プラント運営にかかる直接費用と農業における液肥の価値との比較を行いました。

事業成果

土の状態によって、液肥の使い方が変わってくること、液肥の与え方の個人差がわかってきました。標準的な作業を確立し、効果的に液肥を利用すれば、地域での資源循環活動をもっと広げていくことができます。

総事業費 381,089 円

助成額 300,000 円



分野名	みどりと川の再生
事業名	市内河川の魅力を掘り起した総合まちおこし事業
法人名	特定非営利活動法人 さやま環境市民ネットワーク【狭山市】



活動内容

狭山市の環境をよくするため市民、団体、企業、行政がともに考え、行動する団体で、みどり、川、ごみ減量、温暖化対策の4分科会が中心になって活動しています。脱炭素チャレンジカップ2021※では市民ソーラー発電所設置活動が環境大臣賞を受賞しました。
※一般社団法人地球温暖化防止全国ネットが環境省・文科省・国連広報センター後援でセブイレブンと共催で行う脱炭素コンテスト

事業取組

日頃、小学校向けに実施している環境出前授業で市内を流れる川の魅力を知ってもらおうと校外授業を支援してきましたが、コロナ禍で授業の遅れが起り、中止となりました。

そこで私たちは市内の川の歴史や魅力を子どもたちが家庭でも教室でも分かるようYouTube及び二次元コード付冊子を制作することにしました。

1. 元県立高校の先生方を講師に腹話術師のインタビューで難しい話を分かりやすく解説する動画3点。
2. 中世入間川の歴史解説を講談等で実施する動画2点。

事業成果

市内の教育関係者、経験者から分かりやすい教育資料であるとお褒めを頂いており、狭山市教育委員会及び関係する近隣市の教育委員会や博物館に配布します。

また数がまとまれば低価格販売が可能であることから販売し広く伝えたいです。

総事業費

772,453 円

助成額

617,000 円

NPOとの「パートナーシップ」で目標を達成しませんか？

SDGs(持続可能な開発目標)は「持続可能な社会を実現するための目標」として、2015年9月に国連総会で採択され、「世界を変えるための17の目標」が設定されています。

NPOの活動は、まちづくりや子どもの健全育成、環境保護など、様々な社会課題の解決を目指すものであり、SDGsの17の目標(ゴール)を達成するために重要な役割を担っています。

NPOとのパートナーシップで、SDGsの目標を達成してみませんか？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



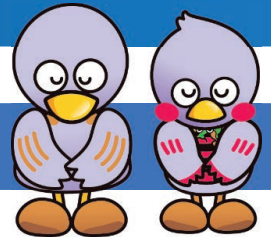
新型コロナウイルス感染拡大により事業において大幅な減収があった法人の活動を支援しました。

■採択団体

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ	さいたま市
特定非営利活動法人 親子体操連盟	さいたま市
特定非営利活動法人 親子ふれあい教育研究所	さいたま市
特定非営利活動法人 クッキープロジェクト	さいたま市
特定非営利活動法人（認定） さいたまNPOセンター	さいたま市
特定非営利活動法人 さいたまサッカークラブ	さいたま市
特定非営利活動法人 生涯学習コーディネート協会	さいたま市
特定非営利活動法人 そばネットジャパン	さいたま市
特定非営利活動法人 ドリームスカイ ユニオン	さいたま市
特定非営利活動法人 都市づくりNPOさいたま	さいたま市
特定非営利活動法人 フリーマーケット主催団体協議会	さいたま市
特定非営利活動法人 ママ・サポート	さいたま市
特定非営利活動法人 アミブラネット	川越市
特定非営利活動法人 川越きもの散歩	川越市
特定非営利活動法人 プレイグラウンド	川越市
特定非営利活動法人 ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	行田市
特定非営利活動法人 こども未来創造学園	行田市
特定非営利活動法人 忠次郎蔵	行田市
特定非営利活動法人 日本カルチャーヨガ協会	所沢市
特定非営利活動法人 チーム東松山	東松山市
特定非営利活動法人（認定） 東松山ペレニアスポーツクラブ	東松山市
特定非営利活動法人 まちづくり協議会・元気塾	春日部市
特定非営利活動法人 ぶどうの会	狭山市
特定非営利活動法人（認定） ユーアイネット柏原	狭山市
特定非営利活動法人 森林の営み	鴻巣市
特定非営利活動法人 レスパイトゆう	鴻巣市
特定非営利活動法人 草加市身体障害者福祉協会	草加市
特定非営利活動法人 救急医療の質向上協議会	越谷市
特定非営利活動法人 越谷らご	越谷市
特定非営利活動法人 音降りそそぐ武蔵ホール	入間市
特定非営利活動法人 美えな塾	朝霞市
特定非営利活動法人 志木子育てネットワークひろがる輪	志木市
特定非営利活動法人 オペラ彩	和光市
特定非営利活動法人 サッカースポーツ文化観光地域振興クラブ	新座市
特定非営利活動法人 ユニオンスポーツクラブ	桶川市
特定非営利活動法人 スポーツコミュニティ久喜	久喜市
NPO法人 彩の国自然学校C'S	富士見市
特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ青いそら	三郷市
特定非営利活動法人 白岡Sports-Verein	白岡市
特定非営利活動法人 MCAサポートセンター	宮代町



皆様からの寄附をお願いします



NPO基金を支える3つの寄附の種類

1 一般寄附

広くNPO活動の推進のために活用します。

2 分野希望寄附

特定非営利活動促進法(NPO法)に定める活動分野をもとに、支援したい分野を指定できます。

- 保健・医療・福祉 ●社会教育 ●まちづくり ●観光振興 ●環境保全
- 学術・文化・芸術・スポーツ ●農山漁村・中山間地域支援 ●災害救援 ●地域安全
- 人権・平和 ●国際協力 ●男女共同参画 ●子どもの健全育成 ●情報化社会
- 科学技術 ●経済活動 ●職能開発・雇用拡充 ●消費者保護 ●NPO支援

3 団体希望寄附

基金登録団体の中から、支援したい団体を希望できます。基金登録団体はホームページ「NPOコバトンびん」で御確認ください。

NPO基金への寄附の2つの方法

1 専用の振込用紙(寄附申込書)で金融機関からお振込み

電話・メールなどでお問い合わせください。専用の振込用紙(寄附申込書)とリーフレットをお送りします。

2 「ふるさとチョイス」からクレジットカード決済

インターネットサイト「ふるさとチョイス」(<https://www.furusato-tax.jp/>)からクレジットカード決済で寄附いただけます。寄附が確認できましたら、「寄附証明書」をお送りします。

税法上の優遇措置

法人の場合

寄附金額の全額を損金算入することができます。

個人の場合

①ふるさと納税制度

寄附額のうち2千円を超える部分について所得税・個人住民税から原則として全額が控除されます。(一定の上限あり)

②相続税

相続した財産を申告期限内に寄附した財産は、相続税の課税価格に参入されません。(一定の要件あり)

税の控除を受けるためには【確定申告】が必要です。

詳細については、最寄りの税務署へお問合せください。

「ふるさと納税ワンストップ特例制度」を御利用いただくと、確定申告が不要となります。(一定の要件あり)

税法上の優遇措置に関するお問合せ先

埼玉県総務部税務課 TEL 048-830-2651

感謝状・協力証を贈呈

- 個人で10万円、団体で50万円以上の寄附で、知事から**感謝状**を贈呈します。
- 個人・団体を問わず、1万円以上の寄附で**協力証**を贈呈します。



協力証

バナー広告の掲載

団体で寄附金額が50万円以上の場合、ホームページ「NPOコバトンびん」にバナー広告を掲載いただけます。(要申込)

活動のお悩みを 共助社会づくり課がサポートします



資金面の 支援

人材面の 支援

クラウドファンディング

インターネットを通じて不特定多数の支援者から資金を集める、資金調達の方法です。

県を通して、クラウドファンディングサイト「CAMPFIRE」を利用すると手数料の割引が受けられます。

また、プロジェクト公開の際は、広報支援します。

金融機関での融資の相談受付

県内の8つの金融機関と県は協定を締結しており、NPOを対象にした融資商品を紹介するなど、共助社会づくりをサポートする体制を整えています。

- 埼玉りそな銀行
- 埼玉縣信用金庫
- 武蔵野銀行
- 川口信用金庫
- 飯能信用金庫
- 青木信用金庫
- 西武信用金庫
- 日本政策金融公庫

民間の助成金情報も随時更新

ホームページ「埼玉県NPO情報ステーション NPOコバトンびん」では、民間の助成金についても随時、紹介しています。

専門家ボランティア

経験やスキルを生かして地域の課題を解決する「専門家ボランティア(プロボノ)」を紹介します。

登録者例

- 広報支援(HP、チラシ、ライターなど)
- 財務法律に係る相談・書類作成(公認会計士、行政書士、弁護士など)
- 国際交流(通訳、翻訳、外国人の支援など)
- パフォーマンス(楽器演奏、落語、マジックなど)

専門家ボランティア共助仕掛人

専門家ボランティアの中でも、県内で市民活動のコーディネーター的存在として地域で活躍している方を「専門家ボランティア共助仕掛人」として登録しています。

専門家ボランティア共助仕掛人は自身の人脈や経験を生かし、市民活動団体や自治体、企業のCSRなどの相談に対しアドバイスしています。

「埼玉県NPO情報ステーション NPOコバトンびん」

埼玉県NPO基金を活用した事業やNPO向けの助成金などNPO活動に役立つ情報を掲載しています。
<http://www.saitamaken-npo.net/>

「埼玉県共助の総合ポータルサイト 埼玉共助スタイル」

地域活動に関する情報や共助の取組事例など「共助社会づくり」に関する情報を掲載しています。
<http://kyojo.saitamaken-npo.net/>

「Saitama共助style」

県内NPO活動や共助の取組事例などの情報を発信するfacebook
<https://www.facebook.com/saitama.kyojo.style/>

「ウエルシア薬局」でのNPO関連広報物の配架



ウエルシア薬局(株)の県内各店舗でNPO関連広報物の配架をしていただいています。

※ウエルシア薬局と埼玉県は「共助社会づくりのための協力に関する協定」を締結しており、

県内店舗への募金箱の設置や店内のフリースペース「ウエルカフェ」の活用などに協力いただいています。

情報面の 支援

お問合せ先 埼玉県 県民生活部 共助社会づくり課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

T E L 048(830)2828

F A X 048(830)4751

E-mail a2835-03@pref.saitama.lg.jp



埼玉県マスコット
さいたまっち&コバトン